

長期優良住宅建築等計画 認定申請 チェックリスト

※申請の際は、下記を御確認下さい。

部 数 正1部、副1部

添付書類 下記の書類がそろっていることを御確認の上、順番にA4ファイル等に綴じて申請下さい。

- 認定申請書（規則第1号様式） ※一戸建住宅の場合は第三面不要
 - 第四面「工事の着手の予定年月日」は申請日よりも後ですか？ 月 日
- 委任状（申請者が他の者に手続を委任する場合）
- 確認済証の写し
- 居住環境に関する基準に適合することを確認するために必要な図書
 - ※地区計画、建築協定等に該当する場合は添付が必要です。別紙①参照下さい。
- 自然災害発生の高リスクの高い区域（詳細は別紙①をご覧ください。）内の場合
 - 砂防事業等により区域指定が解除される見込であることを示した図書
- 維持保全計画書

評価機関から返却された図面等のうち、以下の書類

- 確認書又は住宅性能評価書（技術的審査）
 - 設計内容説明書（規模基準又は住環境に係る基準が記載されている場合）
 - 認定証等の写し（型式認定住宅等の場合）
 - 住宅型式性能認定書または確認書
 - 型式住宅部分等製造者認証書
 - 特別評価方法認定
 - 長期仕様構造等とするための措置と同等以上の措置が講じられている旨を説明した図書
 - 付近見取図
 - 配置図
 - 各階平面図
 - 床面積求積図
 - 2面以上の立面図
 - 断面図または矩計図
- ※ 併用住宅、共同住宅等の場合は別途お問い合わせください。
- ※ 評価機関から返却された図面等から省くものが不明な場合は全て添付頂いて結構です。認定通知交付時に添付不要なものは返却させていただきます。

※計算書等の内容により添付不要の場合あり

連絡先 会社名、ご担当者、電話番号をご記入下さい。

(会社名) (担当)

(電話番号)

※居住環境に関する基準に適合することを確認するために必要な図書として、下記を御確認下さい。

居住環境基準に関わる手続	区域内外	適合状況	長期優良住宅認定申請に必要な書類	確認欄
地区計画 名称：（	内・外	適合・不適合・手続中	地区計画の通知書の写し	
景観計画区域 名称：（	内・外	適合・不適合・手続中	大津市景観計画区域内行為届出書の写し	
建築協定 名称：（	内・外	適合・不適合・手続中	建築協定の届出書の写し	
中高層建築物の事前協議	内・外	適合・不適合・手続中	中高層建築物の事前協議終了通知証の写し	

ご注意ください！

申請される住宅が下記の区域に入っている場合は、基本的には長期優良住宅の認定ができません。

居住環境基準に関わる区域等		自然災害発生リスクの高い区域等	
都市計画施設	内・外	災害危険区域 (浸水警戒区域：大石富川の一部)	内・外
促進区域	内・外	土砂災害特別警戒区域	内・外
市街地再開発事業区域 土地区画整理事業区域	内・外	急傾斜地崩壊危険区域	内・外
市街地開発事業等予定区域	内・外	地すべり防止区域	内・外
		浸水被害防止区域 (現在は区域指定はありません)	内・外

住宅の規模 (住宅の面積)	<input type="checkbox"/> 住宅の専用面積が75㎡以上 (㎡)
	<input type="checkbox"/> 40㎡以上ある階 ※①－②＝40㎡以上必要 (階) (㎡) ①
	その内階段部分面積 (㎡) ②
※②については階段下の空間を住宅の用途(納戸・トイレ等)に供する場合は、当該室の面積を控除することができます。	

上記区域に入っていないことを確認しました。
 申請者もしくは代理者氏名